



議会だより

平成27年 5月議会臨時会

発行 高知県 田野町議会
編集 田野町議会広報編集委員会

議会組織



決意新たにスタート

5月臨時会
(第5回) 5月1日

議会議員の任期満了に伴い、去る4月26日田野町議会議員選挙が行われ、新議員10人が決定しました。
これを受けて5月1日に臨時議会が開かれ、正副議長並びに各正副委員長及び委員の選出を決定しました。

総務教育常任委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 川田捷二郎 |
| 副委員長 | 藤田讓 |
| 委員 | 西岡潤 |
| 委員 | 公文正昭 |
| 委員 | 村田秀作 |
- まちづくり厚生常任委員会
- | | |
|------|------|
| 委員長 | 中澤長顕 |
| 副委員長 | 坂本幸義 |
| 委員 | 安岡数徳 |
| 委員 | 山本美園 |
| 委員 | 河田角栄 |

このたびの組織議会におきまして議員各位のご推挙により、議長の栄職に就任することになりました。
誠に身に余る光栄に存じ、心から厚くお礼申し上げます。
さて、少子高齢化に伴い、近年、日本の人口減少が大き



議長 村田 秀作

議会運営委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 坂本幸義 |
| 副委員長 | 藤田讓 |
| 委員 | 河田角栄 |
| 委員 | 川田捷二郎 |
| 委員 | 中澤長顕 |
- ダム公害対策調査特別委員会
- | | |
|------|------|
| 委員長 | 河田角栄 |
| 副委員長 | 中澤長顕 |
| 委員 | 坂本幸義 |
| 委員 | 安岡数徳 |
| 委員 | 山本美園 |
| 委員 | 村田秀作 |

な社会問題としてクローズアップされています。
当町においてもより一層の少子化対策、産業振興対策へ向け、地方創生総合戦略の策定等、重要な案件が迫っております。
この重要な時期に議会は積極的に課題に取り組み、町民の皆さまの願いに応え、そして田野町の発展のため誠意をもって全力で努力してまいりたいと考えております。
どうか今後とも一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

中芸広域連合議会議員

- | |
|-------|
| 村田秀作 |
| 河田角栄 |
| 川田捷二郎 |

議会選出監査委員

- | |
|------|
| 公文正昭 |
|------|

このたび、副議長としてご推挙いただき、責任の重さを痛感しているところであります。
町民の皆さまのご期待にこたえられるよう誠心誠意努力してまいります。
皆さまのご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



副議長 河田 角栄

条例

・**田野町税条例の改正（専決承認）**

地方税法の改正により軽自動車税、たばこ税の税率の見直し等を一部改正。

【審議結果】賛成多数（承認）
《賛成7…反対2》

・**田野町国民健康保険条例の改正（専決承認）**

地方税法の改正により、課税限度額の引き上げ、及び軽減の所得判定基準等を一部改正。

【審議結果】賛成全員（承認）

田野町税条例の改正（要旨）

○軽自動車税のグリーン化特例

平成27年4月1日から平成28年3月31日までに新規取得した四輪以上及び三輪の軽自動車（新車に限る）で、排ガス、燃費性能の優れたものについて平成28年度の軽自動車税の税率を軽減。

軽自動車	内 容	軽貨物車	内 容
電気自動車等	税率を約75%軽減	電気自動車等	税率を約75%軽減
H32年度燃費基準+20%達成車	税率を約50%軽減	H32年度燃費基準+35%達成車	税率を約50%軽減
H32年度燃費基準達成車	税率を約25%軽減	H32年度燃費基準+15%達成車	税率を約25%軽減

○二輪車に係る税率の見直しの延期

原動機付自転車、二輪の軽自動車、小型特殊自動車及び二輪の小型自動車に係る軽自動車税の税率について、税率の引き上げを1年引き伸ばし、平成28年度分からとする。

○旧3級品のたばこ税率の見直し

旧3級品の製造たばこに係る特例税率を平成31年4月1日までに段階的に廃止する。

契約

・**田野町第4津波避難タワー新築工事請負変更契約の締結**

総額 6015万円
増額 75万円

基礎工事で、砂の層を山留めする工事の追加。

【審議結果】賛成全員（可決）



質問 答弁

5月臨時会、各議案の主な質疑を掲載します。

・**田野町第4津波避難タワー新築工事請負変更契約の締結**

問 ボーリング調査で、事前に砂の層を確認できなかったのか。

答 ボーリング調査は、地下岩盤までの距離測定が目的であり、想定できなかった。

・**一般会計補正予算（第9号）**

問 田野堰災害復旧費の減額の理由は。

答 河川工事のため、施工時期が限られ、また県の河川協議の日程が難しく、27年度に再度予算を計上する。

・**簡水会計補正予算（第3号）**

問 上ノ岡配水管工事の繰越理由は。

答 工事の遅延ではなく国庫補助制度の事業年度による調整である。

補正予算

・**一般会計（第9号）専決**

総額 29億8990万円
減額 1560万円

【審議結果】賛成全員（承認）

● 一般会計の主な内容 ●

歳入	
地方交付税	5525万円
国庫支出金	△4766万円
町債	△2640万円
歳出	
農業施設災害復旧事業	△7639万円
減債基金積立金	6054万円

● 簡水会計の主な内容 ●

繰越明許費	
上ノ岡団地配水管布設事業	5900万円

【審議結果】賛成全員（承認）

・**簡水道事業会計（第3号）専決**

繰越明許費 5900万円